第９回ＭＤＩＣ検定試験問題
臨　床　医　学

一般社団法人日本医療機器学会
2017 年 1 月 8 日
12 時 00 分～12 時 50 分

受験番号							氏　名	
生年月日（西暦下 2 桁の 6 桁表記）								

注意事項

１．**問題用紙は「解答はじめ」の指示があるまで開かないでください。**

２．問題用紙の所定の箇所に受験番号と氏名と生年月日（西暦下2桁と月日を6桁で記入する。例えば，1982年4月13日生の場合，820413と記載）を記載します。

３．解答用紙の受験番号と生年月日の欄にも同様に記入し，その同じ番号を必ずマークしてください。

４．問題用紙はすべて回収しますので，持ち帰ることはできません。問題用紙の回収がない場合，不合格となります。

５．問題用紙に落丁または不鮮明な箇所がある場合は，手を挙げて監督者に合図してください。試験問題の内容についての質問は一切受け付けません。

６．設問は40題で，単純5肢択一のマークシート方式です。

７．各問題では，設問に対して適切な解答を解答群の中から選択し，問題文中に書かれた解答記入欄の番号に従って解答用紙の解答記入欄を選び，選択した項目の番号をマークしてください。

８．途中退室は認めません。

９．試験中，体調が悪くなった場合やトイレに行きたくなった場合は，手を挙げて監督者の指示に従ってください。試験時間内であれば試験場に戻ることができますが試験時間の延長はありません。

10．不正行為と確認された場合には，退室を命じます。不正行為をした場合には，全受験科目が不合格となります。

【問題１】　人体に約 60 兆個あるのはどれか。

１）形　態

２）器官系

３）器　官

４）組　織

５）細　胞

【問題２】　組合せで正しいのはどれか。

１）循環器系 ―― リンパ腺

２）消化器系 ―― 喉　頭

３）内分泌系 ―― 膵　臓

４）生殖器系 ―― 乳　腺

５）呼吸器系 ―― 肋　骨

【問題３】　弁尖の数が２つのものはどれか。

１）三尖弁

２）半月弁

３）肺動脈弁

４）僧帽弁

５）大動脈弁

【問題４】　食物の流れで正しいのはどれか。

１）胃　⇒　十二指腸　⇒　回腸　⇒　空腸

２）胃　⇒　回腸　⇒　十二指腸　⇒　空腸

３）胃　⇒　空腸　⇒　十二指腸　⇒　回腸

４）胃　⇒　空腸　⇒　回腸　⇒　十二指腸

５）胃　⇒　十二指腸　⇒　空腸　⇒　回腸

【問題５】　疾病病因のうち外因に分類されるのはどれか。

１）栄　養

２）年　齢

３）性

４）人　種

５）免　疫

【問題６】　悪性疾患に分類されるのはどれか。

１）乳頭腫

２）脂肪腫

３）血管腫

４）平滑筋腫

５）線維肉腫

【問題７】　腎機能を反映するのはどれか。

１）CRP

２）クレアチニン

３）遊離サイロキシン

４）前立腺特異抗原（PSA）

５）α-フェトプロテイン（AFP）

【問題８】　心電図で心房筋の興奮を示す部分はどれか。

１）P 波

２）Q 波

３）R 波

４）S 波

５）T 波

【問題９】　体表からの超音波検査が**有用でない**のはどれか。

１）脳

２）甲状腺

３）心　臓

４）肝　臓

５）膀　胱

【問題 10】　ホルマリン固定パラフィン包埋法が用いられるのはどれか。

１）血液像観察

２）穿刺吸引細胞診

３）抗酸菌培養

４）剥離細胞診

５）病理組織診断

【問題 11】　バリウム製剤を使用する検査はどれか。

１）唾液腺造影

２）胆道造影

３）血管造影

４）大腸造影

５）腎盂造影

【問題 12】　これは何の X 線画像か。

１）食　道

２）肺

３）胃

４）肝　臓

５）大　腸

【問題 13】　肺がん症例について以下の機能画像が得られる検査はどれか。

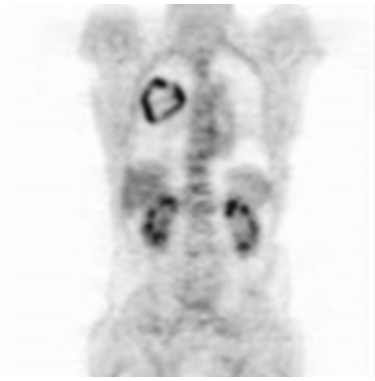
1）CT

2）MRI

3）PET

4）SPECT

5）ENBD



【問題 14】　医療機器を用いて行うのはどれか。

1）問　診

2）視　診

3）触　診

4）聴　診

5）打　診

【問題 15】　超音波検査の特徴はどれか。

1）リアルタイムで臓器の動きを捉える。

2）仮想内視鏡の画像が得られる。

3）空気によるアーチファクトがない。

4）腹腔内ガスの検出に優れる。

5）ヨード系造影剤の使用が有用である。

【問題 16】　内視鏡検査で正しいのはどれか。

１）膀胱鏡は軟性鏡である。

２）軟性鏡は臓器の形状に合わせて変形する。

３）軟性鏡では鉗子は使用できない。

４）内視鏡では組織を採取できない。

５）経鼻内視鏡は経口内視鏡より太い。

【問題 17】　Ai（Autopsy imaging）で正しいのはどれか。

１）遺体を CT 検査する。

２）病理解剖のことである。

３）直接臓器を観察する。

４）臓器の組織検査ができる。

５）亡くなる直前に検査を行う。

【問題 18】　結腸の検査に**用いない**のはどれか。

１）X 線 CT コロノグラフィー

２）バリウムによる注腸検査

３）硬性鏡による内視鏡検査

４）カプセル内視鏡

５）便潜血検査

【問題 19】　ある医薬品（内服薬）の服用が禁止される理由として**誤っている**のはどれか。

１）その医薬品にアレルギーがある。

２）胎児、乳児への影響が強く懸念される。

３）服用中の他の薬剤との併用で効果が減弱する。

４）併存する他疾患に有害となる。

５）その薬品が耽溺性（依存性）を有する。

【問題 20】　腫瘍を直接穿刺して行う治療はどれか。

１）がん骨転移に対するリニアック治療

２）前立腺がんに対する小線源治療

３）肺がんに対する粒子線治療

４）脳腫瘍に対するガンマナイフ治療

５）頭頚部がんに対するサイバーナイフ治療

【問題 21】　IVR（血管内治療）で正しいのはどれか。

１）脳動脈瘤の治療にはコイルが用いられる。

２）PTCA は頸動脈の狭窄を解除する手技である。

３）脳梗塞の治療には TAE が用いられる。

４）PTPE は冠動脈を拡張する手技である。

５）深部静脈血栓症にはステントが用いられる。

【問題 22】　手術中のモニタリングの組合せで正しいのはどれか。

1）動脈血酸素化 ―― 動脈圧トランスデューサ

2）換　気 ―――― カプノメータ

3）循　環 ―――― 脳波計

4）循環血液量 ――― パルスオキシメータ

5）不整脈 ―――― 経食道心エコー

【問題 23】　手術創の清浄度分類で正しいのはどれか。

1）胃がんの開腹手術は Class Ⅰ である。

2）心臓の開心術は ClassⅡである。

3）肺がんの胸腔鏡下手術は ClassⅢである。

4）穿孔性腹膜炎の手術は ClassⅣである。

5）前立腺がんのダヴィンチ手術は ClassⅤである。

【問題 24】　麻酔に関して正しいのはどれか。

1）脊髄くも膜下麻酔は全身麻酔に分類される。

2）全身麻酔では気道確保が不要である。

3）小児では麻酔導入に急速導入が行われる。

4）麻酔薬で意識を低下させると除痛が得られる。

5）消化器外科の手術では筋弛緩薬を使用する。

【問題 25】　放射線治療で正しいのはどれか。

１）化学療法との併用はできない。

２）外部放射線治療には密封小線源を用いる。

３）細胞の DNA に損傷を与えることで作用する。

４）細胞分裂の盛んな細胞には効果がない。

５）正常組織は損傷を受けない。

【問題 26】　手術患者のクリニカルパスに含まれるのはどれか。

１）麻酔薬

２）切除術式

３）再建法

４）安静度

５）再手術日

【問題 27】　先天性心疾患はどれか。

１）リウマチ性心内膜炎

２）僧帽弁閉鎖不全

３）動脈管開存症

４）狭心症

５）心筋炎

【問題 28】　疾患と検査の組合せで正しいのはどれか。

1）気　胸　　－　内視鏡

2）肺気腫　　－　CT

3）肺がん　　－　尿素呼気テスト

4）胃潰瘍　　－　動脈血ガス分析

5）肝細胞がん －　便潜血

【問題 29】　硝子体はどれか。

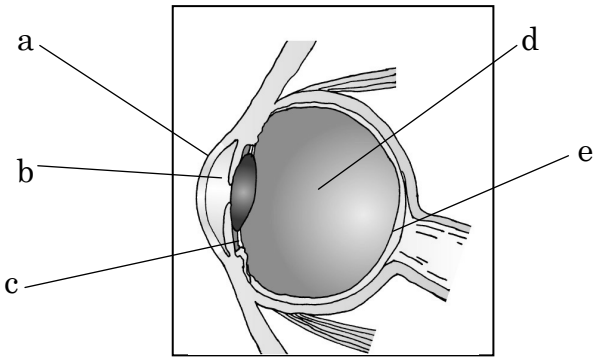
1）a

2）b

3）c

4）d

5）e



【問題 30】　リンパ組織の疾患はどれか。

1）骨髄異形成症候群

2）サルコイドーシス

3）多発性骨髄腫

4）白血病

5）貧　血

【問題 31】　顔の蝶形紅班を特徴とする疾患はどれか。

1）皮膚筋炎

2）脂質異常症

3）２型糖尿病

4）ターナー症候群

5）全身性エリテマトーデス

【問題 32】　インプラント製品で**ない**のはどれか。

1）人工内耳

2）人工股関節

3）脳動脈瘤クリップ

4）冠動脈造影用カテーテル

5）骨折固定用プレート

【問題 33】　スポルディングの分類と処置の組合せで正しいのはどれか。

1）クリティカル ―――― グルタラール

2）クリティカル ―――― 過酢酸

3）セミクリティカル ―― 塩化ベンザルコニウム

4）セミクリティカル ―― 次亜塩素酸ナトリウム

5）セミクリティカル ―― クロルヘキシジン

【問題 34】　無菌性保証水準（SAL）の定義で正しいのはどれか。

１）10^{-4}

２）10^{-5}

３）10^{-6}

４）10^{-7}

５）10^{-8}

【問題 35】　エチレンオキサイドガス滅菌法の特徴で正しいのはどれか。

１）金属に対して腐食性を有する。

２）滅菌物には耐熱性が要求される。

３）滅菌時間が短い。

４）残留毒性がない。

５）エアレーションが必要である。

【問題 36】　滅菌工程管理として、蒸気の浸透性と空気除去性能を監視する目的で使用されるのはどれか。

１）機械的制御の監視

２）包装外部用化学的インジケータ

３）包装内部用化学的インジケータ

４）ボウィー・ディックテスト

５）生物学的インジケータ

【問題 37】　正しいのはどれか。

1）標準予防策とは感染症別に対応することである。

2）輸液ポンプは滅菌が必要である。

3）安全器材の導入は職業感染防止に有効である。

4）インフルエンザウイルスは空気感染が主体である。

5）目に見える汚れが手にあるときはアルコール手指消毒を行う。

【問題 38】　正しいのはどれか。

1）CJD プリオンの不活化には消毒薬を用いる。

2）感染性廃棄物は医療法によって区分されている。

3）スポルディングの分類を基に感染症別の対応を行う。

4）医薬品とプラスチックの相互作用として吸着・収着・溶出がある。

5）ウォッシャーディスインフェクターで滅菌ができる。

【問題 39】　組合せで正しいのはどれか。

1）MRSA ―――――――――――――― 多剤耐性緑膿菌

2）O-157 ―――――――――――――― C 型肝炎ウイルス

3）ノロウイルス ――――――――――― 消毒薬抵抗性

4）B 型肝炎ウイルス ――――――――― 飛沫感染

5）クロイツフェルト・ヤコブ病 ―― 集団感染

【問題 40】　組合せで正しいのはどれか。

1）ICT ―――――――― 褥瘡委員会

2）飛沫予防策 ――――― 消毒薬を噴霧

3）感染対策委員会 ―― 医師の諮問機関

4）空気予防策 ――――― N95 マスクを使用

5）リンクナース ――― 洗浄・滅菌担当者